

日本言語聴覚士協会（以下 ST 協会）では、  
コロナ禍における言語聴覚士の様々な工夫により、患者・対象者だけでなく  
組織内でも良い変化をもたらした事例は、言語聴覚士にとって貴重な財産となります。  
そこで正会員を対象に

「①患者・利用者等への介入事例」

「②組織的業務内容および環境面への取組み・変化の事例」を募集します。

投稿いただいた内容は、ST 協会ホームページ等で公開する予定です。

皆様のご協力よろしくお願いたします。

## 1. 投稿内容

「①患者・利用者等への介入事例」、

「②組織的業務内容および環境面への取組み・変化の事例」について、

施設情報、対象者・施設状況（新型コロナウイルス感染状況を含む）、

介入時期や介入内容および結果・変化等を下記入力フォームに沿ってご入力いただきます。

### ※ 患者・利用者等への介入事例

言語聴覚士が患者・利用者等へ直接介入し、良い変化が生じた事例をご入力ください。

例：「コロナ感染患者への摂食・嚥下訓練内容を工夫し改善が認められた事例」

### ※ 組織的業務内容および環境面への取組み・変化の事例

言語聴覚士の勤務形態変更等、組織に対し業務の工夫をしたことで、

組織・環境面に良い変化が生じた事例をご入力ください。

例：「言語聴覚士の病棟業務支援により、日勤看護師を他の勤務シフトに変更できた事例」

## 2. 募集期間

2022 年 11 月 14 日（月）～2023 年 2 月 28 日（火）※延長いたしました

## 3. 事例回収方法

下記入力用 URL より投稿してください。

【URL】 <https://forms.gle/Pjhz9yR99C4oAqpE9>

## 4. 事例公開媒体

ST 協会ホームページを予定しています